

オカリナの調べにうっとり



3月26日（火）、緩和ケア病棟にオカリナ演奏ボランティアの川畑さんにお越しいただきました。

「日本昔話」のテーマから始まって「野に咲く花のように」「上を向いて歩こう」と、3曲。透明な明るい音色とメロディーがゆっくり心にしみこみ癒されました。童謡の「おさるのかごや」の手遊びはみんなが参加して笑顔で声を出し、リラックス。最後は会場からのリクエストで「涙そうそう」をしっとり演奏。涙がこぼれそうになりました。



川畑さんのお話しや手遊びの様子が親しみやすく温かく、春らしい素敵な演奏会でした。



編集後記



昨年9月より、大久保病院ボランティア活動を開始しています。今年4月にはメンバーが6名になり、病院ボランティアグループ「ビオラ」という名前で明石市社会福祉協議会に登録することができました。グリーン専用エプロ

ンと細やかな声掛けや見守り活動が定着してきています。少しずつですが前向きに新たな取り組みができたと思っています。

※写真は院内保育所に咲いたビオラの花、花言葉は「ささやかな幸せ」です

特定医療法人 誠仁会

大久保病院だより

No. 33
令和元年
5月1日

編集・発行 | 特定医療法人 誠仁会 大久保病院 地域医療連携室 | 明石市大久保町大窪2095-1 TEL078(935)2680 FAX078(935)2684



病診連携の会 報告

大久保病院外科部長 塚本 潔



平成31年4月13日（土）西明石キャッスルプラザホテルにて第10回大久保地区病診連携の会を開催いたしました。明石市医師会のご協力もあり、多くの先生方にご参加いただき盛会裏に終えることができました。ご参加いただきました諸先生方、ご協力いただきました方々に厚く御礼申し上げます。

今回は消化器外科領域の外科治療をテーマに設定しました。まず一般講演として、私（大久保病院外科・塚本潔）が「当院での腹腔鏡手術適応疾患と手技の実践 -現状報告と今後の展望を含めて-」と題し、当院での実際の手技とともに日本における腹腔鏡手術の現状、エビデンスなどを踏まえてご紹介しました。次に、特別講演として兵庫医科大学・下部消化管外科の池田正孝教授をお迎えし、「当院における直腸癌の治療戦略」と題した御講演を拝聴いたしました。大学病院の重要な2つの役割として、若手外科医の教育のお話と、大腸癌治療の「最後の砦」となる局所進行・再

発直腸癌の拡大手術のお話をいただきました。

現在、消化器外科領域は腹腔鏡手術抜きでは語れない時代になってきました。当院でも2018年春より腹腔鏡手術を本格導入し、食道裂孔ヘルニア、虫垂炎や急性腹症、鼠径ヘルニア、胆石症などの多くの良性疾患を、また悪性疾患では早期胃癌、ほぼ全ての大腸癌を腹腔鏡手術の適応としております。当院では腹腔鏡手術の適応を今後さらに拡大・充実していく予定ですが、それには手術の質を大病院と同等、あるいはそれ以上に保ち、新たなエビデンスや情報を常にアップデートし、患者様に安心して治療を受けていただく体制を整えることが必須条件であると考えております。地域の診療所との病診連携、あるいは大学病院を含めた基幹病院との病病連携を密にし、明石・大久保地区の地域医療に貢献できるよう頑張っておりますので、今後も引き続き宜しくお願いいたします。



特定医療法人 誠仁会
大久保病院

〒674-0051 明石市大久保町大窪2095-1
tel. (078) 935-2563
<http://www.seiinkai.or.jp/okubo/index.html>



交通機関をご利用の方

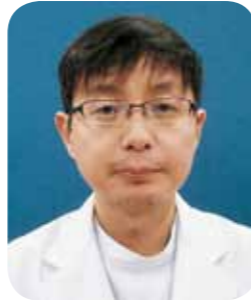
- JR山陽本線「大久保」駅下車、北へ徒歩15分
- 「大久保」駅北口より神姫バス
②のりば 19「山手台」行き
③のりば 12「西神中央」駅、「上岩岡」、「五百蔵」行き「山手小学校前」バス停下車、東へ徒歩5分

車をご利用の方

- 第二神明道路「大久保IC」より、大久保方面へ約10分

新任医師紹介

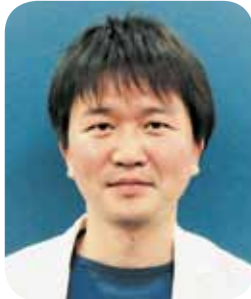
呼吸器内科 出上 裕之



はじめまして、平成15年島根大学卒の出上（でがみ）と申します。卒業後は大学病院と市中病院で2年半麻酔科に専従しておりました。その後、大阪、兵庫、神戸で内科医として勤務しておりました。専門は呼吸器内科です。この春、協

和病院より大久保病院へ異動する事になりました。感染症、アレルギー、間質性肺炎、肺癌等、呼吸器系の疾患で何かお困りの際はお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。

消化器内科 浅野 晴紀



本年4月より消化器内科にて常勤医師として勤務することになりました、浅野晴紀と申します。私は平成18年兵庫医科大学を卒業し、これまで大学病院だけでなく西宮、尼崎、神戸の市中病院でも勤務してきました。また昨年度は週1回ですが、当院でも内視鏡検査を担当させていただいていました。これまでの経験を生かし、できる限り苦痛の少ない内視鏡検査を行っていきたいと考えています。

胸焼けがする、胃の調子が悪い、お通じが出にくい等の消化器症状でお困りの方は気軽に相談いただければ幸いです。また内科疾患全般も対応させていただきますので、こちらも気軽にご相談いただければと思います。



新入職者紹介

平成最後の入職式

4月1日、桜の花びらとともに10名の職員が大久保病院へ入職しました。

例年に比べ少ない入職者数でしたが、若いエネルギーに包まれ熱の入職式となりました。

早く病院に慣れ、病院を利用される皆様の役に立ちたいと、希望や自分の夢にあふれた10名です。新しい風がまた新しい大久保病院を作り上げ、令和の時代にも皆様から選ばれる病院に近づけるように、ともに努力をしていきたいと思っております。



Post introduction

部署紹介

外来



現在大久保病院では1日の外来患者数は400名前後です。

診療科は内科・外科・整形外科・脳外科・麻酔科（ペイン外来）・婦人科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内分泌内科・腎臓内科・スポーツ内科・緩和外来の12診療科を設けています。

整形外科では部位別に専門のセンターを設け、リハビリと連携をとりながら治療を行っています。



内科は専門外来を設けて疾患に精通した医師が適切な診断のもと、その患者さんにあった治療を考えながら診察を行っています。また、昨年度より、外科・脳外科・循環器内科の医師が増え、緊急の外科的処置がとれる体制になりましたので、スムーズに手術や血管造影、内視鏡の対応ができるよう努力しています。

外来部門は、医師・看護師・クラーク・医師事務補助の多職種で協力しながら、安心して診察や検査、治療が受けられるように努めています。特に患者さんの待ち時間が少しでも緩和できるよう、診察が遅くなりそうな時には、再来院時間をお伝えして、一旦帰宅していただくように努めています。

また、救急外来では、地域の人々の緊急時のご要望にできるだけ応えられるように24時間体制で対応しています。

何かありましたらお気軽に声をお掛けください。

患者満足度調査

患者サポート委員会より

患者の皆様にご協力いただき、平成30年10月から11月にかけて患者満足度調査をさせていただきました。

その調査結果の報告いたします。

総合満足度

項目	満足ポイント (Pt)
全体として当院に満足していますか	78.6
次回も当院を受診したいですか	85.6
当院を他の方へ紹介したいと思いますか	75.0

総合満足度におきましては左記のような結果となりました。

医師や看護師、事務職員の対応という項目に高い評価をいただき、特に医師に関して信頼と安心という項目に、患者の皆様より評価いただいております。

しかし、診察の待ち時間や院内設備、駐車場に関し満足いただけていない結果が出ました。これらのことは、その都度改善案を作り対応している問題ではありますが、満足いただける改善につながっていないことが分かりました。今後も、継続的な改善事項として検討を重ね、皆様に信頼される病院づくりに励んでいきたいと考えております。